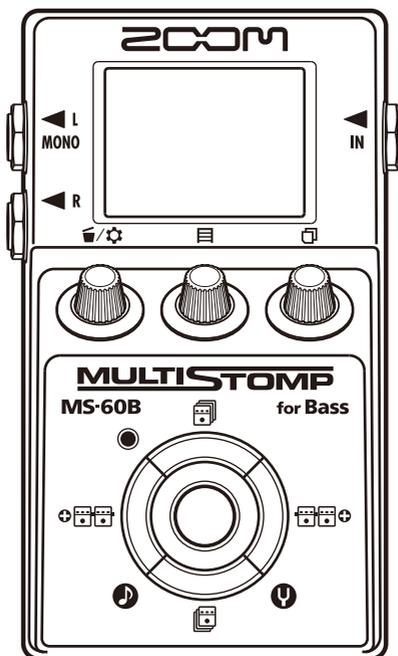


# **MULTISTOMP**

## **MS-60B for Bass**

### エフェクトタイプとパラメーター



# エフェクトタイプとパラメーター

## ■ 表の見方

	パラメーター名	パラメーター範囲							
エフェクトタイプ名									エフェクトタイプ説明文
SeqFLTR	Z.Vex Seek Wah風のシーケンスフィルターです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	Step	2~8	PTTRN	1~8	Speed	1~50		
		シーケンスのステップ数を調節します。		エフェクトのパターンを設定します。		変調の速さを設定します。			
	Page02	Shape	3~10	Reso	0~10	Level	0~150		
		エフェクト音のエンベロープを設定します。		効果のクセの強さを設定します。		出力レベルを調節します。			
エフェクト画像	パラメーター説明文			テンポ同期対応マーク					

## ■ エフェクトタイプ/パラメーター 一覧

### [DYN/FLTR]

D Comp	MXR Dyna Comp風のコンプレッサーです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	Sense	0~10	Tone	0~10	Level	0~150		
		エフェクトの感度を調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。			
	Page02	ATTCK	Slow, Fast						
		立ち上がり速度を選択します。							
M Comp	自然ななかり具合のコンプレッサーです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	THRSH	0~50	Ratio	1~10	Level	0~150		
		効果が現れる閾値を調節します。		圧縮率を調節します。		出力レベルを調節します。			
	Page02	ATTCK	1~10						
		立ち上がり速度を選択します。							
OptComp	APEX Punch FACTORY風のコンプレッサーです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	Drive	0~10	Tone	0~100	Level	0~150		
		コンプレッションの深さを調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。			
	Page02								
160 Comp	dbx 160A風のコンプレッサーです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	THRSH	-60~0	Ratio	1.0~10.0	Gain	0~20		
		効果が現れる閾値を調節します		圧縮率を調節します。		圧縮後のゲインを調節します。			
	Page02	Knee	Hard, Soft	Level	0~150				
		ニーを選択します。		出力レベルを調節します。					
Limiter	入力信号が一定のレベルを超えたときに圧縮するリミッターです。								
		Knob1		Knob2		Knob3			
	Page01	THRSH	0~50	Ratio	1~10	Level	0~150		
		リミッターの動作する基準レベルを設定します。		リミッターによる圧縮の比率を調節します。		出力レベルを調節します。			
	Page02	REL	1~10						
		信号が基準レベルを下回ってから、リミッターの効果が解除されるまでの速さを調節します。							

## エフェクトタイプとパラメーター

<b>SlowATTCK</b>	いわゆるバイオリン奏法のように、1音1音の立ち上がりをゆるやかにするエフェクトです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Time	1 ~ 50	Curve	0 ~ 10	Level	0 ~ 150
	Page02	立ち上がりにかかる時間を調節します。		音量変化のカーブを調整します。		出力レベルを調節します。	
<b>ZNR</b>	音色を損なわずに無演奏時のノイズを抑えるノイズリダクションです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	THRSH	1 ~ 25	DETCT	GtrIn, EfxIn	Level	0 ~ 150
	Page02	効果が現れる閾値を調節します。		制御信号の検出位置を選択します。		出力レベルを調節します。	
<b>LineSel</b>	LineSelに入ってくる音を、OUTPUTに直接送る経路(OFF時)か、次につながるエフェクターに送る経路(ON時)のどちらかに切り替えます。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	EFX_L	0 ~ 150	OUT_L	0 ~ 150		
	Page02	エフェクト経路へ送るレベルを調整します。		OUTPUT経路へ送るレベルを調整します。			
<b>Ba GEQ</b>	ベースの帯域に適した7バンドのグラフィックイコライザーです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	50Hz	-12 ~ 12	120Hz	-12 ~ 12	400Hz	-12 ~ 12
	Page02	50Hzのブースト/カット量を調節します。		120Hzのブースト/カット量を調節します。		400Hzのブースト/カット量を調節します。	
	Page02	500Hz	-12 ~ 12	800Hz	-12 ~ 12	4.5kHz	-12 ~ 12
	Page03	500Hzのブースト/カット量を調節します。		800Hzのブースト/カット量を調節します。		4.5kHzのブースト/カット量を調節します。	
Page03	10kHz	-12 ~ 12	Level	0 ~ 150			
Page03	10kHzのブースト/カット量を調節します。		出力レベルを調節します。				
<b>Ba PEQ</b>	ベースの帯域に適した2バンドのパラメトリックイコライザーです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Freq1	20Hz ~ 20kHz	Q1	0.5, 1, 2, 4, 8, 16	Gain1	-20 ~ 20
	Page02	EQ1の中心周波数を調整します。		EQ1のQを調整します。		EQ1のゲインを調整します。	
	Page02	Freq2	20Hz ~ 20kHz	Q2	0.5, 1, 2, 4, 8, 16	Gain2	-20 ~ 20
	Page03	EQ2の中心周波数を調整します。		EQ2のQを調整します。		EQ2のゲインを調整します。	
Page03	Level	0 ~ 150			出力レベルを調節します。		
<b>Splitter</b>	信号を2つの帯域(ハイ/ロー)に分割し、ミックスバランスを自由に調節するエフェクトです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Hi	0 ~ 100	Lo	0 ~ 100	Freq	80Hz ~ 2.5kHz
	Page02	高音域側のミックスバランスを調整します。		低音域側のミックスバランスを調整します。		高音域と低音域を分割する周波数を設定します。	
Page02	Level	0 ~ 150			出力レベルを調節します。		
<b>Bottom B</b>	低音と高音を際立たせます。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	0 ~ 10	Trebl	0 ~ 10	Level	0 ~ 150
	Page02	低域のブースト量を調節します。		高域のブースト量を調節します。		出力レベルを調節します。	
Page02							

## エフェクトタイプとパラメーター

	BBEソニックマキシマイザー風のエキサイターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Bass	0 ~ 100	Trebl	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
Page02	低域の位相修正量を調節します。		高域の位相修正量を調節します。		出力レベルを調節します。		
	原音のミックスレベルが調節できるベース用オートワウです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Sense	-10 ~ -1, 1 ~ 10	Reso	0 ~ 10	Dry	0 ~ 100
Page02	エフェクトの感度を調節します。		効果のクセの強さを設定します。		原音のレベルを調節します。		
	Q-TronのLPモード風のエンベロープフィルターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Sense	-10 ~ -1, 1 ~ 10	Reso	0 ~ 10	Dry	0 ~ 100
Page02	エフェクトの感度を調節します。		効果のクセの強さを設定します。		原音のレベルを調節します。		
	幅広いセッティングが可能な Moog MF-101 Low Pass Filter風のエンベロープフィルターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Freq	0 ~ 100	Sense	0 ~ 10	Reso	0 ~ 10
Page02	Type	HPF, BPF, LPF	Chara	2Pole, 4Pole	VLCTY	Fast, Slow	
Page03	Bal	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	原音とエフェクト音のバランスを調節します。		
	エンベロープの動きが急峻なレゾナンスフィルターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Sense	1 ~ 10	Peak	0 ~ 10	Mode	Up, Down
Page02	エフェクトの感度を調節します。		フィルターのQ値を設定します。		フィルターが変化する方向を Up (上向き) または Down (下向き) から選びます。		
	ベースの帯域に適したトーキングモジュレーターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Range	1 ~ 10	Reso	0 ~ 10	Sense	-10 ~ -1, 1 ~ 10
Page02	Bal	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	効果のかかる周波数帯域を調節します。		
	Z.Vex Seek Wah風のシーケンスフィルターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Step	2 ~ 8	PTRN	1 ~ 8	Speed	1 ~ 50
Page02	Shape	0 ~ 10	Reso	0 ~ 10	Level	0 ~ 150	

## エフェクトタイプとパラメーター

### [OD/DIST]

<b>Ba Boost</b>	ウォームでコシのあるXotic EP Boosterのモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Gain	0 ~ 100	Bass	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
	Page02	Level	0 ~ 150	低域を調節します。		高域を調節します。	
		出力レベルを調節します。					
<b>Bass OD</b>	BOSSのベース用オーバードライブODB-3のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Gain	0 ~ 100	Tone	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page02	Bal	0 ~ 100	音質を調節します。		出力レベルを調節します。	
		原音とエフェクト音のバランスを調節します。					
<b>Bass Muff</b>	Electro-Harmonix Bass Big Muffのモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Gain	0 ~ 100	Tone	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page02	Mode	NORM, BsBST	Bal	0 ~ 100	出力レベルを調節します。	
		歪みのモードを選択します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。			
<b>Ba Dist 1</b>	原音と歪みの音量バランスを調節することができるパラメーターを追加したBOSS DS-1のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Gain	0 ~ 100	Tone	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page02	Bal	0 ~ 100	音質を調節します。		出力レベルを調節します。	
		原音とエフェクト音のバランスを調節します。					
<b>Ba Metal</b>	原音と歪みの音量バランスを調節することができるパラメーターを追加したBOSS Metal Zoneのモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Gain	0 ~ 100	Tone	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page02	Bal	0 ~ 100	音質を調節します。		出力レベルを調節します。	
		原音とエフェクト音のバランスを調節します。					
<b>BassDrive</b>	多くのベーシストに支持され続けているSansAmp BASS DRIVER DIのモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10	Prese	-10 ~ 10
	Page02	Gain	0 ~ 100	Blend	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page03	Mid	-10 ~ 10	原音とエフェクト音のバランスを調節します。		出力レベルを調節します。	
		低域を調節します。		高域を調節します。		超高域を調節します。	
		ゲインを調節します。		中域を調節します。		高域を調節します。	
		中域を調節します。					
<b>D.I Plus</b>	クリーンチャンネルとディストーションチャンネルを持った、MXR Bass D.I.+のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
	Page02	Gain	0 ~ 100	Blend	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	Page03	Color	OFF, ON	CHAN	CLN, DIST	出力レベルを調節します。	
		低域を調節します。		中域を調節します。		高域を調節します。	
		ゲインを調節します。		原音とエフェクト音のバランスを調節します。		出力レベルを調節します。	
		プリセットEQをOFF/ONします。		クリーンチャンネルかディストーションチャンネルかを切り替えます。			

## エフェクトタイプとパラメーター

Bass BB		チューブらしい、太くコンのある音のXotic Bass BB Preampのモデリングです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Gain	0 ~ 100	Bass	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10	
	Page02	Blend	0 ~ 100	Level	0 ~ 150			
		原音とエフェクト音のバランスを調節します。		出力レベルを調節します。				
D15		AVALON DESIGN U5風のプリアンプです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Gain	0 ~ 100	Tone	OFF, 1 ~ 6	Level	0 ~ 150	
	Page02	ゲインを調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。		
		HiCut	OFF, ON					
ONの時に、高域をカットします。								
Bass Pre		中域にセミパラメトリックイコライザーを搭載したプリアンプです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Bass	0 ~ 10	Trebl	0 ~ 10	Level	0 ~ 150	
	Page02	低域を調節します。		高域を調節します。		出力レベルを調節します。		
		Mid	-10 ~ 10	Freq	100Hz ~ 4.5kHz			
中域を調節します。		中域の中心周波数を調整します。						
AC Bs Pre		グラフィックイコライザーを搭載したプリアンプです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Gain	0 ~ 100	Depth	0 ~ 10	Level	0 ~ 150	
	Page02	ゲインを調節します。		低域を調節します。		出力レベルを調節します。		
		Bass	-10 ~ 10	L-Mid	-10 ~ 10	LVL F	32Hz ~ 6.3kHz	
	Page03	低域のブースト/カット量を調節します。		中低域のブースト/カット量を調節します。		L-Midの中心周波数を調整します。		
		Mid	-10 ~ 10	H-Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10	
中域のブースト/カット量を調節します。		中高域のブースト/カット量を調節します。		高域のブースト/カット量を調節します。				

## [AMP]

SVT		ロックベースの定番中の定番、Ampeg SVTのモデリングです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10	
	Page02	低域を調節します。		中域を調節します。		高域を調節します。		
		Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Gain	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
	Page03	中域の中心周波数を調整します。		ゲインを調節します。		出力レベルを調節します。		
		Ultra	OFF, Low, Hi, Both, Cut	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
高域や低域を強調します。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調節します。				
B-Man		Fender BASSMAN 100のモデリングです。						
	Page01	Knob1		Knob2		Knob3		
		Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10	
	Page02	低域を調節します。		中域を調節します。		高域を調節します。		
		Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Gain	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
	Page03	中域の中心周波数を調整します。		ゲインを調節します。		出力レベルを調節します。		
		Deep	OFF, ON	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
低域のキャラクターを変化させます。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調節します。				

## エフェクトタイプとパラメーター

<b>HRT3500</b>	アルミコーンで有名なHartke HA3500のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
		低域を調整します。		中域を調整します。		高域を調整します。	
	Page02	Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Tube	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	中域の中心周波数を調整します。		真空管タイプとトランジスタタイプのサウンドのミックスバランスを調整します。		出力レベルを調整します。		
Page03	Comp	OFF, 1 ~ 10	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
	コンプレッサーの効き具合を調整します。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調整します。		
<b>acoustic</b>	粘りのあるミッドレンジが独特のacoustic 360のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
		低域を調整します。		中域を調整します。		高域を調整します。	
	Page02	Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Gain	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	中域の中心周波数を調整します。		ゲインを調整します。		出力レベルを調整します。		
Page03	Bright	OFF, ON	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
	ON時に高域を強調します。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調整します。		
<b>Ag Amp</b>	パワーのあるサウンドで有名なAguilar DB 750のモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
		低域を調整します。		中域を調整します。		高域を調整します。	
	Page02	Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Gain	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	中域の中心周波数を調整します。		ゲインを調整します。		出力レベルを調整します。		
Page03	Char	OFF, Deep, Bright, Both	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
	4タイプのプリセットトーンです。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調整します。		
<b>Mark B</b>	イタリア発のMarkbass Little Mark IIIのモデリングです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>	
	Page01	Bass	-10 ~ 10	Mid	-10 ~ 10	Trebl	-10 ~ 10
		低域を調整します。		中域を調整します。		高域を調整します。	
	Page02	Mid_F	32Hz ~ 6.3kHz	Gain	0 ~ 100	Level	0 ~ 150
	中域の中心周波数を調整します。		ゲインを調整します。		出力レベルを調整します。		
Page03	Color	0 ~ 6	CAB	別表1参照	Mix	0 ~ 100	
	低域と高域を調整します。		キャビネットを選択します。		プリアンプ通過後の信号とキャビネット通過後の信号のミックスバランスを調整します。		

## エフェクトタイプとパラメーター

### [MOD/SFX]

<b>Tremolo</b>		音量を周期的に上下させるエフェクトです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Depth	0 ~ 100	Rate	0 ~ 50	Level	0 ~ 150	
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		出力レベルを調節します。			
Page02	Wave	UP 0 ~ UP 9, DWN 0 ~ DWN 9, TRI 0 ~ TRI 9						
変調波形を選択します。								
<b>Phaser</b>		音にシュワシュワした揺らぎを加えるエフェクトです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Rate	1 ~ 50	Color	4 STG, 8 STG, inv 4, inv 8	Level	0 ~ 150	
	変調の速さを設定します。		音色のタイプを選択します。		出力レベルを調節します。			
Page02								
<b>Ba Chorus</b>		エフェクト音の低域をカットできるベース用コーラスです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Depth	0 ~ 100	Rate	1 ~ 50	Mix	0 ~ 100	
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	LoCut	OFF ~ 800Hz	Level	0 ~ 150	PreD	OFF, ON		
エフェクト音の低域をカットする周波数を設定します。		出力レベルを調節します。		プリディレイのOFF/ONを切り替えます。				
<b>Ba Detune</b>		わずかにピッチシフトさせたエフェクト音と原音をミックスさせた変調感の少ないベース用コーラスです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Cent	-50 ~ 50	PreD	0 ~ 50	Mix	0 ~ 100	
	デチューン量をセント(1/100半音)単位で微調節します。		エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0 ~ 10	Level	0 ~ 150	LoCut	OFF ~ 800Hz		
音質を調節します。		出力レベルを調節します。		エフェクト音の低域をカットする周波数を設定します。				
<b>Ba Ensmbl</b>		立体的な動きが特徴のベース用コーラスアンサンブルです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Depth	0 ~ 100	Rate	1 ~ 50	Mix	0 ~ 100	
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。			
Page02	Tone	0 ~ 10	Level	0 ~ 150				
音質を調節します。		出力レベルを調節します。						
<b>Ba Flanger</b>		エフェクト音の低域をカットできるパラメーターを追加したADA Flangerのようなフランジャーです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Depth	0 ~ 100	Rate	0 ~ 50	Reso	-10 ~ 10	
	変調の深さを設定します。		変調の速さを設定します。		効果のクセの強さを設定します。			
	Page02	PreD	0 ~ 50	Mix	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
エフェクト音のプリディレイタイムを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。		出力レベルを調節します。				
Page03	LoCut	OFF ~ 800Hz						
エフェクト音の低域をカットする周波数を設定します。								
<b>Ba Octave</b>		原音に1オクターブ下の音を加えるエフェクトです。						
		<b>Knob1</b>		<b>Knob2</b>		<b>Knob3</b>		
	Page01	Oct	0 ~ 100	Dry	0 ~ 100	Tone	0 ~ 10	
	1オクターブ下のエフェクト音の音量を調節します。		原音の音量を調節します。		1オクターブ下のエフェクト音の音質を調節します。			
Page02	Low	0 ~ 10	Mid	0 ~ 10	Level	0 ~ 150		
低域を調節します。		中域を調節します。		出力レベルを調節します。				

## エフェクトタイプとパラメーター

PitchSHFT		ピッチを上下にシフトさせるエフェクトです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Shift	-12 ~ 12, 24	Tone	0 ~ 10	Bal	0 ~ 100	原音とエフェクト音のバランスを調節します。
	Page02	Fine	-25 ~ 25	Level	0 ~ 150			
Pitchシフト量を半音単位で設定します。“0”に設定するとデチューン効果が得られます。		ピッチシフト量を細かく調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。		
Ba Pitch		ベースの帯域に適した単音弾き専用のピッチシフターです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Shift	-12 ~ 12, 24	Tone	0 ~ 10	Bal	0 ~ 100	原音とエフェクト音のバランスを調節します。
	Page02	Fine	-25 ~ 25	Level	0 ~ 150			
ピッチシフト量を半音単位で設定します。“0”に設定するとデチューン効果が得られます。		ピッチシフト量を細かく調節します。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。		
Ba Synth		入力信号のピッチを検出して発音するモノフォニック(単音弾き)ベースシンセサイザーです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Decay	0 ~ 100	Wave	Saw, Pulse, PWM	Reso	0 ~ 10	音色変化の速度を調節します。
	Page02	Synth	0 ~ 100	Dry	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
音色変化の速度を調節します。		シンセ音のレベルを調節します。		発音させる波形タイプを設定します。Saw(ノコギリ波)、Pulse(矩形波)、PWM(パルス幅を変化させて厚みを出したサウンド)。		クセの強さを設定します。		
原音のレベルを調節します。		原音のレベルを調節します。		出力レベルを調節します。				
StdSyn		ZOOM標準のベースシンセサウンドです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Sense	0 ~ 100	Sound	1 ~ 4	Tone	0 ~ 10	トリガーを検出する感度を調節します。
	Page02	Synth	0 ~ 100	Dry	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
シンセサウンドのパリエーションを選択します。		シンセ音のレベルを調節します。		原音のレベルを調節します。		出力レベルを調節します。		
SynTlk		母音をしゃべっているような、トーキングモジュレーター風のシンセサウンドが得られるエフェクトです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Decay	0 ~ 100	Type	iA, UE, UA, oA	Tone	0 ~ 10	音色変化の速度を調節します。
	Page02	Synth	0 ~ 100	Dry	0 ~ 100	Level	0 ~ 150	
母音のパリエーションを選択します。		シンセ音のレベルを調節します。		原音のレベルを調節します。		出力レベルを調節します。		
Z-Syn		アナログシンセのような太さのベースシンセサウンドです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Wave	Saw, Sqr	Decay	0 ~ 100	Tone	0 ~ 10	波形タイプを選択します。
	Page02	Freq	0 ~ 10	Range	0 ~ 20	Reso	0 ~ 20	
音色変化の速度を調節します。		ローパスフィルタのカットオフ周波数を設定します。		カットオフ周波数の変化量を設定します。		クセの強さを設定します。		
シンセ音のレベルを調節します。		原音のレベルを調節します。		出力レベルを調節します。				
Defret		どんなベースでも、フレットレスベース風の音色に変身させるエフェクトです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Sense	0 ~ 30	Color	1 ~ 10	Level	0 ~ 150	エフェクトの感度を調節します。
	Page02	Tone	1 ~ 50					
倍音の割合を調節します。大きい値ほどクセが強調されます。		音質を調節します。		出力レベルを調節します。				

## エフェクトタイプとパラメーター

### [DLY/REV]

Delay		最長4000msのロングディレイに対応したディレイです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Time	1 ~ 4000	♪	F.B	0 ~ 100	Mix	0 ~ 100
	Page02	HIDMP	0 ~ 10		P-P	MONO, P-P	Level	0 ~ 150
	Page03	Tail	OFF, ON					
<p>ディレイタイムを設定します。</p> <p>ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。</p> <p>ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフすると同時にエフェクト音も止まります。</p>		<p>フィードバック量を調節します。</p> <p>ディレイ音の出力方法をモノラルとピンポンから選択します。</p>		<p>原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。</p> <p>出力レベルを調節します。</p>				
StompDly		ストンプ型ディレイのようにフィードバックをあげたとき発振させることができるディレイです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	E.LVL	0 ~ 120		F.B	0 ~ 100	Time	1 ~ 600
	Page02	Sync	OFF, 16分音符 ~ 4分音符 x 8	♪	Mode	MONO, STR	Tail	OFF, ON
	Page03	HIDMP	0 ~ 10					
<p>原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。</p> <p>テンポ同期を設定します。</p> <p>ディレイ音の高音域の減衰量を調節します。</p>		<p>フィードバック量を調節します。</p> <p>出力方法をMONO(モノラル)、STR(ステレオ)から選択します。ステレオに設定した場合はLchからエフェクト音、Rchから原音を出します。</p>		<p>ディレイタイムを設定します。</p> <p>ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフすると同時にエフェクト音も止まります。</p>				
ModDelay2		深さが調節できるモジュレーションディレイです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Time	1 ~ 2000	♪	F.B	0 ~ 100	Mix	0 ~ 100
	Page02	Rate	1 ~ 50		Level	0 ~ 150	Depth	0 ~ 100
	Page03	Tail	OFF, ON					
<p>変調の速さを設定します。</p> <p>ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフすると同時にエフェクト音も止まります。</p>		<p>変調の深さを設定します。</p>		<p>出力レベルを調節します。</p>		<p>原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。</p>		
HD Hall		密度の高いホール・リバーブです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	PreD	1 ~ 200		Decay	0 ~ 100	Mix	0 ~ 100
	Page02	LoDMP	0 ~ 100		HIDMP	0 ~ 100	Tail	OFF, ON
<p>原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。</p> <p>リバーブ音の低音域の減衰量を調節します。</p>		<p>残響の長さを設定します。</p> <p>リバーブ音の高音域の減衰量を調節します。</p>		<p>原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。</p> <p>ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフすると同時にエフェクト音も止まります。</p>				
Room		部屋の残響をシミュレートしたリバーブです。						
		Knob1		Knob2		Knob3		
	Page01	Decay	1 ~ 30		Tone	0 ~ 10	Mix	0 ~ 100
	Page02	PreD	1 ~ 100		Level	0 ~ 150	Tail	OFF, ON
<p>残響の長さを設定します。</p> <p>原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。</p>		<p>音質を調節します。</p> <p>出力レベルを調節します。</p>		<p>原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。</p> <p>ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフすると同時にエフェクト音も止まります。</p>				

## エフェクトタイプとパラメーター

Plate		プレートリバーブのシミュレーションです。					
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	PreD	1 ~ 200	Decay	0 ~ 100	Mix	0 ~ 100
	Page02	Color	0 ~ 100	LoDMP	0 ~ 100	HIDMP	0 ~ 100
	Page03	Tail	OFF, ON	Level	0 ~ 150		
		原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。		残響の長さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
		低域の残響時間を調節します。		リバーブ音の低音域の減衰量を調節します。		リバーブ音の高音域の減衰量を調節します。	
		ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフにすると同時にエフェクト音も止まります。		出力レベルを調節します。			
ModReverb		揺らぎのある残響を得られるリバーブです。					
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Depth	0 ~ 100	Decay	1 ~ 30	Mix	0 ~ 100
	Page02	Rate	1 ~ 50	Tone	0 ~ 10	PreD	1 ~ 100
	Page03	Level	0 ~ 150	Tail	OFF, ON		
		変調の深さを設定します。		残響の長さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
		変調の速さを設定します。		音質を調節します。		原音が入力されてから残響音が始まるまでの時間を設定します。	
		出力レベルを調節します。		ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフにすると同時にエフェクト音も止まります。			
SlapBack		繰り返し残響効果を得られるリバーブです。					
		Knob1		Knob2		Knob3	
	Page01	Time	1 ~ 1000	Decay	1 ~ 30	Mix	0 ~ 100
	Page02	F.B	0 ~ 100	Tone	0 ~ 10	DRBal	0 ~ 100
	Page03	Level	0 ~ 150	Tail	OFF, ON		
		ディレイタイムを設定します。		残響の長さを設定します。		原音に対するエフェクト音のミックス量を調節します。	
		フィードバック量を調節します。		音質を調節します。		ディレイとリバーブの割合を設定します。	
		出力レベルを調節します。		ONのとき、エフェクトをオフにした後でも、エフェクト音を継続します。OFFのとき、エフェクトをオフにすると同時にエフェクト音も止まります。			

## エフェクトタイプとパラメーター

---

### ■ 別表1 CABパラメーター

タイプ	モデル対象
AG 8x10	Ampeg 810Eのモデリングです。
BM 4x12	Fender BASSMANのキャビネットモデリングです。
HA 4x10	Hartke 4.5XLのモデリングです。
AC 1x18	acoustic 301のモデリングです。
AL 4X10	Aguilar GS410のモデリングです。
MB 1x12	Markbass 12インチのコンボアンプのキャビネットモデリングです。
OFF	キャビネットを使用しません。



**MULTISTOMP**  
**MS-60B for Bass**

MS-60B パッチメモリーリスト

No.	NAME	COMMENT		
STOMP	1	<b>Mark+</b>	Markbassのモデリングを使用し、原音に太さと艶を与えるオールマイティーに使えるパッチ。	
	2	<b>Rock SVT</b>	SVTの特徴的なドライブサウンド用いた定番のロックサウンド。	
	3	<b>Slap</b>	重低音と艶のある高音を持ち合わせたスラップサウンド。	
	4	<b>Dragon Wah</b>	オートワウをベースにパンチと輝きを加えたサウンド。	
	5	<b>SANS UP</b>	定番プリアンプモデリングで歪ませたドンシャリ感が特徴のロック系サウンド。ダウンピッキングでの刻みに最適。Para EQをONにすればより太い音に。	
	6	<b>Flanger</b>	曲中で使えるベーシックなフランジャーサウンド。	
	7	<b>Octaver</b>	オクターバーによって厚みを増したサウンド。DetuneをONにするとさらなる厚みのある音に。	
	8	<b>Paul Bass</b>	Fender Bassmanのモデリングを使用し、歴史的なイギリスのバンドのベースサウンドを再現。	
	9	<b>Chopper80'</b>	ショートディレイでダブリングさせたスラップサウンド。コーラスをONにすればソロに最適な厚みのある音に。	
	10	<b>FAT Drv</b>	ミッドレンジを強調した腰の入った太いサウンド。	
	11	<b>Phase</b>	スラップソロに最適なフェイズサウンド。M-FilterをONにするとエフェクティブで過激なサウンドに。	
	12	<b>Reggae</b>	レゲエで定番の低音ブーストサウンド。オクターバーをONにするとより過激なサウンドに。	
	13	<b>Red Hot</b>	中域を強調し、ステージ上でのアクティブなパフォーマンスが有名なあのベーシストのサウンドを再現。	
	14	<b>Thumb Wah</b>	指弾きに適したレトロなオートワウサウンド。M-FilterをONにするとさらにレゾナンスを強調させた音に。	
	15	<b>Rec Set</b>	ラインでの使用を想定したレコーディング用セット。	
MULTI	16	<b>Jaco</b>	フレットレスモデリングをベースに作成したベースソロに最適なサウンド。モジュレーションディレイをONにすると幻想的で切ないサウンドに。	
	17	<b>HeavyBooty</b>	オーソドックスなディストーションサウンドにオートワウを加えたヘヴィーでファンキーなサウンド。ピッキングの強弱で変化するフィルターのかかり具合がポイント。	
	18	<b>Hello</b>	スタンダードなシンセベースサウンド。ロングトーンでのパッセージにてシンセベース特有のうねりと圧倒的な存在感を表現。	
	19	<b>Melody</b>	コーラスにディレイを加えた王道サウンド。バラードでメロディーを弾く際に最適。ピッチシフトをONにしてオクターブ上の音を加えるとより幻想的なサウンドに。	
	20	<b>Jet Fuzz</b>	フランジャーが際立つディストーションサウンド。アンサンブルに厚みを持たせるサウンド。	
	21	<b>Add4thMelo</b>	4度上のハーモニーとプレートリバーブが織りなす美メロサウンド。	
ARTIST	22	<b>WRATH</b>	ヘヴィーなオーバードライブサウンド。	Frank Bello
	23	<b>FREAK</b>	和音での演奏や倍音のサステインに最適なサウンド。	
	24	<b>HINTOPHIL</b>	シン・リジィのベーシスト、フィル・ライノットへのトリビュートパッチ。	
	25	<b>TimeTravel</b>	SVTのサウンドをベースにSeqFLTRによって時間的な音色変化を付けたサウンド。	Doug Wimbish
	26	<b>Dino-Bass</b>	Bass MuffとBottom Bを組み合わせた歪みサウンド。ModReverbは好みで。	
	27	<b>The Owl</b>	D Comp、Z-SynとBa Octaveを組み合わせたシンセベースサウンド。	
	28	<b>PB Clean</b>	アンサンブルのミックスで際立つクリーントーン。	Phil Buckman
	29	<b>PB Fuzz</b>	強力なファズに軽くフランジャーを加えて目立たせたサウンド。	
	30	<b>PB OISkool</b>	たっぷりとした低音のビンテージ感のあるサウンド。モータウンやカントリーの演奏に最適。	

\*31~50は空のパッチメモリーです。

このパッチメモリーリストに記載されている会社名、製品名などは全て各社の所有する商号、商標であり、(株)ズームとは関係ありません。全ての製品名、説明は、本機の開発中に参考とした製品を特定するために使用しました。